



# 翔け!! 新成人

議案質疑 P-3  
行政視察 P-6  
一般質問 P-7

2017.2.1



# 平成29年を迎えて

議長 玉置 一郎



新しい年を迎えられ心からお慶び申し上げます。  
平素は、町議会に対しまして、ご理解ご協力を賜り、  
厚く御礼を申し上げます。

平成29年の干支は、「丁酉（ひのととり）」です。  
「丁酉」は、「自分の力に過信することなく、慎重に外部  
の力をうまく利用すれば、何も恐れず、進んで行ける」  
年と言われているそうです。

由良町が発展するためには、行政・地元産業・地域の  
力が必要不可欠となります。

町民の皆様方には、今後とも一層のご支援ご協力をお  
願い申し上げますと共に、益々のご健勝ご多幸をお祈り  
申し上げます、新年のご挨拶と致します。

## 平成28年 12月定例会

12月9～15日

**一般会計補正予算1億700万円追加  
歳入・歳出38億5640万円に**

今回の定例会は、条例の一部改正5件、由良町農業委員会の委員及び由良町農地利用最適化推進委員の定数に関する条例、人事2件、一般会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、公共下水道事業特別会計補正予算、漁業集落環境整備事業特別会計補正予算、すべて可決・同意しました。

追加議案として、工事請負契約締結(2件)可決しました。

なお、国会における年金削減の「年金改革法案」の慎重審議を求める請願については不採択となりました。

一般質問は7名の議員が登壇しました。

### 2016年(平成28年)主な議会年表

|        |   |
|--------|---|
| 1月10日  | 消防団出初式・成人式  |
| 2月7日   | 県道御坊湯浅線「衣奈トンネル」開通   |
| 17日    | 議会運営委員会(第1回臨時会について)   |
| 17日    | <b>第1回臨時会</b>   |
| 3月3日   | (条例改正・平成27年度一般会計補正予算ほか)<br>御坊広域行政事務組合議会定例会  |
| 4日     | 御坊市外5ヶ町病院経営事務組合議会定例会<br>御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会<br>日高広域消防事務組合議会定例会                                      |
| 7日     | 議会運営委員会(第1回定例会について)   |
| 9日～17日 | <b>第1回定例会</b><br>(平成28年度一般会計・特別会計予算<br>平成27年度補正予算 条例改正 請願ほか)<br>日高郡町議長会第1回定期総会<br>由良町戦没者追悼法要(興国寺)   |
| 4月6日   | 日高郡町議長会第1回定期総会  |
| 5月5日   | 和歌山県町村議会議長会定期総会(和歌山市)   |
| 25日    | 議会運営委員会(第2回定例会について)   |
| 6月7日   | <b>第2回定例会</b>   |
| 9日～15日 | (一般会計補正予算 工事請負契約の締結ほか)<br>総務文教常任委員会 開催(町内学校訪問)<br>総務文教常任委員会 開催(町有財産視察)<br>産建厚生常任委員会 開催(町単独事業現場視察ほか) |
| 7月1日   | 日高郡町議長会第2回定期総会  |
| 30日    | 御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会<br>御坊広域行政事務組合議会定例会  |
| 5日     | 御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会   |
| 26・27日 | 近畿市町村広報セミナー(大阪府)  |
| 8月3日   | 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会定例会  |
| 8日     | 和歌山県町村議会全議員研修会  |
| 27日    | 紀州路クリーン大作戦(清掃活動)  |
| 30日    | 日高郡町議会親善ゲートボール大会(美山ドーム)   |
| 31日    | 御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会   |
| 9月5日   | 和歌山県町村議会全議員研修会  |
| 6日     | 日高広域消防事務組合議会定例会   |
| 6日     | 議会運営委員会(第3回定例会について)   |
| 8日～16日 | <b>第3回定例会</b>   |
| 30日    | (一般会計補正予算 特別会計補正予算 平成27年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定 人事ほか)<br>御坊市外5ヶ町病院経営事務組合議会定例会                           |



行政視察

一般質問

# 議案質疑

平成28年度12月補正予算  
1億700万円

① 総務関連補正

6772万円

防犯カメラ設置工事

107万円

庁舎空調設備改修工事関係

5300万円

旧衣奈中学校防水工事

700万円

ウォーキングコース等設計事務委託料

300万円

由良ブランド産品創出事業市場調査委託料

100万円

サイクリング関係備品購入費

265万円

② 社会福祉関連補正関係

2878万円

③ 農業振興関連補正

9万円

④ 漁業振興関連補正

437万円

(内) ブルーツーリズム推進事業補助金

67万円

⑤ 災害復旧費

300万円

⑥ 人件費関係補正

304万円

空調設備の改修計画は5300万円

問

庁舎空調設備の改修計画について、コスト等の工夫はなされているのか。

答

参考：総務政策課長

庁舎建築から28年が経過し、補修を行なってきたが、交換部品の生産終了等もあり、改修を行うものです。日々の業務を継続しながらの工事となるので、3ヶ年をかけての改修となります。

ランニングコストを最重要視して、いくつかの案を比較検討しています。

最も良いと思われるものを採用し、現在設計中です。



役場庁舎

- 10月4日 日高町議事会第3回定期総会
- 26日 国道42号由良町畑広川町井関間改良促進協議会要望活動 (和歌山河川国道事務所)
- 27日 国道42号由良町畑広川町井関間改良促進協議会要望活動 (近畿地方整備局)
- 30日 ゆらふれあい祭(由良体育センター)
- 11月6日 議長杯・福祉杯ゲートボール大会 (参加16チーム由良小学校運動場)
- 8・9日 全国議長会全国大会(東京都)
- 16・17日 産建厚生常任委員会視察研修(白浜町・串本町・三重県)
- 22日 県議長会委員長・副委員長研修会(和歌山市)
- 12月6日 御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会
- 6日 日高広域消防事務組合議会定例会
- 7日 議会運営委員会(第4回定例会について)
- 9日～15日 第4回定例会
- (一般会計・特別会計補正予算 条例改正 人事 工事請負契約 請願ほか)
- 9日 議会全員協議会
- 13日 議会運営委員会(追加議案について)
- 13日 産建厚生常任委員会(請願第1号について)
- 26日 御坊広域行政事務組合議会定例会
- 26日 御坊市外5ヶ町病院経営事務組合議会定例会



# 質 疑



白崎海岸付近

**■ウォーキングコースの整備は設計委託料300万円**

**問**

ウォーキングコースを作る計画があるようですが、場所はどこからどこまでを予定しているのか。

**答**

企画政策班長  
小引農村広場から白崎青少年の家までの間を考えています。

**問**

整備するコース上に、水仙を植えたり、桜を植えるようなことを考えていないのか。また、紅葉を楽しめるスポットなども視野に入れているか。

**答**

企画政策班長  
水仙の植栽は検討しています。その他は再度検討していきます。

**■サイクリング関係備品とは**

265万円

**問**

昨年度開催したサイクリングイベントの効果だと思いが、イベント以後、自転車で由良町に来る人が多くなっている。

その方々が便利に利用できる設備を整備するのだと思うが、どのような物を、どの程度、設置するのか。また、設置する場所は。

**答**

企画政策班長  
紀州材を使ったバリケードの形をした自転車のサドルを掛けて使うサイクルスタンドや、パンク修理などができるサイクルツールを「白崎海洋公園」や「ゆらつと紀州」などの観光スポットや町内の公衆トイレに設置を考えています。  
サイクルスタンドは50基、サイクルツールは20セットを考えています。



サイクルスタンド(イメージ写真)



# 議案

■ブルー・ツーリズム  
推進事業とは  
67万円

**問**

ブルー・ツーリズムは目新しい言葉ですが、どのような事業なのか。

**答**

産業建設課長

平成28年度から

の県事業で、漁村地域の活性化及び漁家所得の安定を図るための補助事業です。

今年度は施設機能強化を図るとともに、漁業体験に利用出来るよう、大引漁港荷さばき場のカーテンの設置と、戸津井漁港荷さばき場の既存カーテンチェーンの取替を行う予定です。

**問**

ブルー・ツーリズムの補助要綱の中には、地元水産物を活用した飲食施設の整備などに変えるところがあるが、当町では、新鮮な魚を食べる場所があまりないので、そのような整備をするこ

とは考えてないのか。

**答**

産業建設課長

現在使用してい

ない漁具倉庫を改修し、新鮮な食べ物を販売する施設を整備したいとの計画がありますので、町としても支援したいと考えております。

※ブルー・ツーリズムとは島や沿海部の漁村に滞在し、魅力的で充実したマリンライフの体験を通して、心と体をリフレッシュさせる余暇活動の総称です。漁村や島の生活体験や漁業体験など地域との交流を深めながら、海辺の資源を活用したマリンレジャーやエコトレッキングなど様々な体験メニューを旅行者自ら選択し、オリジナルのツーリズムを創り上げていくことができます。

## 農業委員会制度改正

平成29年7月20日から現行の農業委員会制度が変わります。

### 新たな農業委員会制度

#### 現行14名

選挙で8名  
農協推薦1名  
農業共済推薦1名  
土地改良区推薦1名  
議会推薦3名

#### 改正後12名

公選制を廃止、町長が議会の同意を得て任命  
農業委員8名  
農地利用最適化推進委員4名  
(推進委員は農業委員会が委嘱)

## 人事

由良町教育委員会委員長任期満了に伴い、引き続き

山本健志氏

佐津弘晃氏

(里191番地の1)  
(江ノ駒141番地の1)  
の選任に同意しました。

## 請願は不採択に

今議会に提出された、「国会における年金削減の『年金改革法案』の慎重審議を求める」請願は、産建厚生常任委員会に付託されました。

多数の委員が、この請願の内容については、今国会において、衆参両議院で慎重に審議されていると、意見が出され、慎重に審査した結果、賛成者少数により、本請願は委員会において不採択とすることに決定しました。

また、本会議においても採決の結果、賛成者少数により、不採択とすることに決定しました。  
本改正法案は、由良町12月定例会会期中、国会において可決、成立しました。

# 産建厚生常任委員会の行政視察

## ～水産事業について学ぶ～

**場所** 近畿大学水産研究所(白浜町)  
和歌山県水産試験場(串本町)

**日程** 平成28年11月16日、17日

11月16日、17日に、議員8名、町職員2名は、白浜町の近畿大学水産研究所と串本町の和歌山県水産試験場、それに三重県伊賀市の㈱伊賀の里モクモク手作りファームの視察研修を行いました。近畿大学水産研究所では、品種改良だけではなく、より美しい養殖魚への挑戦により安定した価格の魚種の生産にも手がけています。また、県水産試験場では、成長が早く初期投資



近畿大学水産研究所

の少ない「幻の高級魚」と言われる養殖用スマの種苗を生産する技術開発に成功し、養殖の普及につながっています。

2日目の㈱伊賀の里モクモク手づくりファームは、農産物の生産、加工販売、また体験を含めた6次産業化を成功させ運営しています。

当町の漁業・農業の現況は、大変厳しいものがありますが、今回の視察を参考にして、今後さらに議論を深め、活性化につなげていきたいと思えます。



伊賀の里モクモク手づくりファーム  
地ビール工場



和歌山県水産試験場

### 近畿市町村広報紙 コンクールに入選

第29回近畿市町村広報紙コンクール(毎日新聞社・毎日文化センター主催)で、由良町議会の「こんにちは！議会です」が優良賞を受賞しました。

審査対象の8月号は、「一般質問の内容をコンパクトにまとめ、写真を多用して読みやすく工夫している」と評価されました。







馬場 博文 議員

# 一般質問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は7名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。以下その内容を要約してお知らせします。

## ● 国土強靱化由良港湾施設整備事業の早期完成に向けて

### ● 地元合意で年明けに着工

#### 問

由良港湾施設整備事業については、町民の多くの方々から一日も早い対応を求められています。地元関係者との調整が完了したとお聞きしました。

県関係者、町長はじめ由良湾沿岸の区長さん方、漁協関係の方々のご努力ご協力に心から敬意と感謝を申し上げます。とともに、一日でも早い工事着手と早期完成に期待と更なる努力をお願いするところであります。

町長の所信をお聞きます。

#### 答

##### 町長

由良港湾施設整備事業につきましては、漁業関係者の理解が得られたと聞いております。漁業関係者の皆さん方のご協力に心から感謝を申し上げます。

県の方もこれを受けて、年明けに関連工事の発注に向けて準備を進めています。東南海・南海地震発生時の脅

威が一日、一日と高まっている中で、早期事業完成に向けて、国や県に強く働きかけていきたいと考えています。

## ● ため池の防災対策は

### ● 詳細調査が必要と考えています

#### 問

平成29年度から白倉池しらぐらゐけの全面改修をすることに なっていますが、衣奈区あいなに粟飯谷池あわいだにがあり、この池の下流に衣奈小学校があります。近年大雨により河川が

あふれて家屋や水田、小学校のグラウンドや駐車場に浸水被害が発生しました。堤防の決壊が発生した場合、1分以内に小学校まで流れ込む想定になっています。

早急な対策が必要だと考えますが、町執行部の見解は。

#### 答

##### 町長

粟飯谷池は、最近実施した一斉点検の結果、堤体の漏水は確認されず、豪雨時において、洪水吐の断面が不足している状態です。

詳細調査が必要と考えていて、事業手法及び工法についても検討していきたいと考えています。

◎その他の質問

ため池のハザードマップを配布後、町民の反応は。





山名 実 議員

# 質問

## ●地震や津波被害の備えは

### ○万全な対策をとる

### 問

地震や津波に対する備えはいろいろな角度、観点から準備する必要がありますと思います。

日高郡内の町と相互協定を結んでいます。それだけでは少し物足りないと思うので、津波の被害にあわない他の地域、自治体となんらかの協定は結べないのか。

次に、地域防災計画の中で、「災害時における一時避難場所として利用できる公園の整備に努める」とあるが、現在建設されているヘリポート以外で、災害時に利用できる公園等の整備は考えていないのか。

もう一点、備蓄に関して、災害になった場合に大きなケガや、持病を抱

えている人の治療や薬の不足が考えられると思うが、薬の備蓄や治療についてのバックアップ体制はどのようになっていくのか。

### 答

町長

平成29年3月に、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会を構成する66市町間で相互応援協定を結んでいます。

また、平成25年には、全国醤油産地市町村でも協定を締結しており、現在のところ、千葉県銚子市等、全国5団体で、応急対策及び復旧活動に必要な職員の派遣や被災者への臨時的な居住施設への提供などを定めています。地域防災計画では、災害時における、一時避難

場所、集合場所の整備に努めると定めています。

一例としては、里地区の自主防災会が、山側に広場を作り、子どもの遊具なども置いて、日常的に集まれる公園もできました。

医療、救護、薬の備蓄については、平成11年に日高医師会と協定を結んでいます。

### 問

地域防災計画の備蓄は、町内医療機関の備蓄により対応する」とあります。町内には、2つの医療機関がありますが、どれくらい備蓄しているのか。また町内で

人工透析やインシュリン治療を受けている方が何人いるのか。この方々については命にかかわることであるので、対応を考えてもらいたい。

### 答

住民福祉課長

避難する時に持つて逃げるには難しい。県、国または日高医師会からの薬剤の調達になると考えます。人工透析は13名で、町内で治療はできない現状を踏まえて、日本透析医会と協力協定の構築をしています。

インシュリン治療については、国保加入者のみ把握しており、約60名の方がいます。



吹井町民公園





川出 純 議員



中央公民館西側

# 一般

## 中央公民館にエレベーターを

○現時点で設置を考えていません

### 問

中央公民館も開館して40余年になります。

今日の由良町の高齢率は35・5%とかなり高い率となっております。

利用者の利便性を考えるとエレベーターの設置は必要だと考えますので、ぜひ設置を。

### 答

町長

公民館は建築後40数年経過しています。

中央公民館も開館して40余年になります。

耐震化工事を行なった時、設計事務所等とも十分検討しましたが、構造上の問題があり、設置できないため車椅子用の昇降機を設置しました。

エレベーターにこだわらず、スロープ等も考えて、高齢者の方が利用できやすいような施設の改修を検討したいと考えています。

## 部落差別永久化法をどのように考えるか

○法律に基づいて事務を進める

### 問

自民・公明・民進3党の共同提出

した「部落差別解消推進法案」が可決されました。

この法律は、「部落差別の解消」のため、国と自治体に「差別の実態調査」を義務づけ、教育、啓発などの施策を行うよう定めるものです。

ところが、何をもち「部落差別」というのか法律にありません。私は、この法律は廃止しかない

### 問

と考えますが、町長の意見は？

### 答

町長

人権を尊重という観点から部落差別について、もう少し時間を要するとして制定されたものだと思います。

国会で慎重に審議した結果、成立したものであり、法律に基づいて事務を進めていく以外にありません。



中村 真一 議員

# 質問

## ● 漁業の現況と今後の取り組みは

### ○ 畜養施設に条件付きで整備支援

#### 問

町内の漁業を取り巻く環境は、漁業者の高齢化及び後継者の減少による生産力の低下、魚の値段の低迷により厳しくなってきました。漁獲量の安定を図るための放流事業や水産物を加工し販売もしています。いずれにしても、漁獲量は激減しています。

ますが、一本釣りのアジ、サバ、イサキなどの「旬」の新鮮な魚の味は、今も昔も変わりなく美味しいのも事実です。

この「旬」の新鮮な一本釣りの魚を市場に安定的に供給することができれば、魚の価格を安定させ、新しいブランドの創出につながる可能性があります。

加工や販売を自分たちで行うことで付加価値を付ける、6次産業化の促進を図っています。

また、町内のNPO法人では、平成24年から海産物のブランド化に取り組みしており、由良町の本釣りの魚を東京へ直送し、「由良の魚は、大変美味しい」との好評を得ていると聞いています。

町内の漁業を取り巻く環境は、漁業者の高齢化及び後継者の減少による生産力の低下、魚の値段の低迷により厳しくなってきました。

漁獲量の安定を図るための放流事業や水産物を加工し販売もしています。

一本釣りである以上、天候不良などに左右されることから、前途多難ではありますが、一本釣りの魚の味を維持しながら、市場へ安定的な供給ができるようなプロジェクトを進めるべきでは。

「旬の新鮮な魚」を安定的に供給するためには陸上での畜養施設の整備が考えられますが、事業主体がどこになるのが課題です。町内では、由良町漁協と紀州日高漁協があり、一本釣りの魚の仲買業者もいます。

#### 答

町長

漁業を取り巻く

環境は、由良町のみならず全国的にも大変厳しい状況となっている中で、総合戦略において、磯根漁場再生事業、ヒラメ、クエの放流事業等、また、

これら漁業関係者同士で十分検討され、調整が付けば、町としてもバックアップをし、県への働きかけもできるのではないかと考えています。







吉田ひとみ 議員

# 一般

## 安全で安心な町づくり

### 自主防災会と連携

**問**

由良町津波ハザードマップによる、網代、横浜両地区への浸水域は最大10メートル以上が想定されています。網代・横浜の境目にある見上山の避難場所の整備を。

**答**

町長

網代・横浜の背後地の高台については、一時避難場所として指定しています。広い避難場所ではないので「見上山」の避難路から上を広くすることに



見上山避難路

については、自主防災会と連携を図って取り組んでいきたいと考えています。

**問**

今後、避難道路沿のブロック塀が倒れ、避難が困難になることが予想されます。「危険ブロック塀等耐震化補助事業」を当町でも検討すべきでは。

**答**

町長

来年度に向けて、地域の避難路であり危険である箇所については、補助内容、補助金額等を検討していきたいと考えています。

## 免許返納に特典を

### 証明書を提示された方に特典があります

**問**

自動車運転免許証を返納された高齢者の方々に特典を。

高齢者の方で運転経歴証明書を提示された方には、乗車料金が半額になります。

**答**

町長

町の施策として

65歳以上の高齢者の方で、コミュニティバスに乗車の際に、運転経歴証明書を提示された方は無料となります。

また、地元の路線バスに乗車の際、65歳以上の



由良 守生 議員

# 質問

## 風力発電の低周波による健康被害

認識のずれがあり、かみ合う議論になりません

### 問

私は平成23年12月議会から、一貫して風力発電による被害を報告してきました。健康調査をしてほしい。風車の運転を止めて、アンケート調査をして住民の意見を聞いてほしいと訴えてきました。

和歌山市の故汐見文隆医師は、「低周波音測定機で測定すれば明らかである。由良町の風力発電では2Hzの所に卓越した

ピークがあって、自然界にはない被害成分があることを示している。なぜ被害を認めないのか」と主張してくれました。

風力発電21基がすべて止まっている時と、20基が稼働している時の低周波領域の音圧差は20dbもあります。エネルギーに換算すると、100倍もの差があります。風力発電の低周波空気振動が連続することにより、内耳に損



傷を与え、風車病に苦しむ原因となっています。

ワシントン大学のsalt論文では、低周波被害を受けると内リンパ水腫となり、内リンパスペースが腫れあがる。そして耳鳴り、目まい、吐き気に苦しむと解説しています。

人道上の問題です。行政として、住民の健康に責任があるのではないのでしょうか。たくさんの方が風力発電の低周波で苦しんでいます。すぐに風車を止めて、被害者を救済しなければならぬと考えます。

### 答

町長

低周波の被害についてであります。前回測定を行っており、由良議員が指定した測定業者が測定を行なっても健康に被害を及ぼすような結果が出ておりません。また、周辺区長、町内の医師、保健師、御坊保

健所に問い合わせをしましても、健康被害の苦情は、なかったと聞いております。

お互いの認識のずれがあり、かみ合う議論にならないかと思っております。

由良議員の一般質問の内容について、議長から指摘がありました。内容は左記のとおりです。

議長 ただいま由良君の一般質問の内容は、今まで21回にわたって同じ様な質問を執行部に対して執拗に答弁を求めてきました。

今後、今回と同様の一般質問をする場合、根拠のない単なる風評に基づいた一般質問をするのではなく、客観的な事実に基づいた具体的な資料を提出することを由良議員に望みます。





中谷 茂生 議員

# 一般

## ● 学力向上の取り組みは

○ 厳しいが、良い変化も

## ● 小学校統合の議論を進めていくべき時期では

○ その時期には、全体で

**問**

「学力」、生きる力の基礎として、これからの時代にますます必要となってきたる力です。

教育の成果の現れの大きな要素である全国学力・学習状況調査の結果について質問します。

当由良町の小中学校のテスト結果は、全国平均県、そして日高地方の結果と比較してどのような状況なのか。

**答**

教育長

調査結果は小中学校とも厳しい状況であると判断します。

全国、県、日高地方との比較については概ね日高地方の結果と同様です。

**問**

由良町総合戦略において平成31年度には全国平均並みを目標としているが、これを達成するにはこれまでの

取り組みでは足りないのではないかと。

**答**

教育長

来年度に向けて、各学校長が向上推進プランを作成し、授業改善、家庭学習の奨励、補充学習の実施等を進めています。

現状、顕著な成果は見られていないものの、児童生徒が落ち着いて学習に取り組む姿が見られるなどの変化が現れてきています。

| 【小学校】  |     |     |     |     |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 教科     | 国語A | 国語B | 算数A | 算数B | 合計  |
| 全国平均   | 73  | 58  | 78  | 47  | 256 |
| 和歌山県平均 | 70  | 56  | 77  | 46  | 249 |
| 日高地方平均 | 68  | 53  | 77  | 43  | 241 |

  

| 【中学校】  |     |     |     |     |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 教科     | 国語A | 国語B | 数学A | 数学B | 合計  |
| 全国平均   | 76  | 67  | 62  | 44  | 249 |
| 和歌山県平均 | 74  | 63  | 62  | 43  | 242 |
| 日高地方平均 | 74  | 61  | 65  | 44  | 244 |

平成28年度 全国学力・学習状況調査結果

**問**

昨年、文部科学省より出された公立小・中学校の適正規模等に関する手引では、「小規模校では、一般に教育上の課題が極めて大きいため、学校統合等により適正規模に近づけることの適否を速やかに検討する必要があります」としています。

**答**

教育長

今年度は統合の議論を行っていませんが、教育効果等を考えると、この課題は避けて通れない、社会の変化に対応した学校づくりが必要であると認識しています。

教育委員会において統合の課題を含め、地域における学校の存在意義等について改めて考え、自由で闊達な意見を整理しながら様々な角度から十分な議論を深めていきたい。

**問**

当町の年齢別人口によると4年後には3小学校1学年の合計が20数名ということになります。統合の議論は避けられないという段階まで来ていると思われま。

そこでまず、アンケート調査等を行い、広く町民皆さんの意見を聞くことから、この議論を進めていくことを提案します。

**答**

町長

この小学校統合という問題についての見解は。昨年の総合教育会議の決定で教育大綱にも検討することが定められています。

統合は教育的には少人数の人間形成への影響、地域的にはコミュニティの希薄化といった課題を踏まえながら検討していかなければなりません。

将来その時期が来た際にはスムーズに行えるよう教育委員会、議会、地域でと、全体で考え、議論して検討していく必要があると考えています。

# DREAM 夢 **アタチタチ** HOPE 希望 に聞きました

- 飲みたい (有摩) (ゆうま)
- 起業したい (彪斐) (ひょうび)
- 親孝行したい (和也) (わや)
- 社会に貢献したい (凌) (しやう)
- 作業療法士になる (知美) (ちみ)
- バリバリのキャリアウーマンになりたい (友里子) (ゆりこ)



- 看護師になる (紗由美) (さゆみ)
- 資格をとって自分の力で稼ぎたい (克哉) (かつや)
- 早く結婚したい (俊介) (しゅんすけ)
- 由良町に帰ってきたい (将大) (しやうだい)
- 署長になる (大地) (だいち)
- 東京で働く (巧真) (たかま)
- 幸せになりたい (真人) (まさと)
- 草野球で国体出場 (拓実) (たくみ)
- いっぱいお金を稼ぎます (有穂) (ゆうほ)
- 目標を立てて就職活動します (史也) (ふみや)
- 消防士になる (桂一) (けいいち)
- 真つすぐ生きたい (美香子) (みかこ)



- 勤労に励む (彩夏) (あやか)
- 心機一転して勉学に励む (菜恵子) (なえこ)
- 勉学に励む (舞) (まい)
- 新成人として働きます (瑞穂) (みずほ)
- いつまでもキレイでいたい (愛華) (あいか)
- 良い大人になる (亜美) (あみ)
- 社会に出て人にステキと言われるようになりたい (浩子) (ひろこ)

## 編集後記

今年(今年)は丁酉(とうしゅう)です。由良町にとつて、色とりどりの酉年になりますよう、議会一同ががんばります。全国には、たくさんの鶏料理があります。サシミ、揚げ物、鍋物、炒め物、焼き物、まだ他にも色々あると思います。鶏を食して、コケてもケッコーと立ち上がり、一人ひとりが幸せを感じる丁酉になりますようにお祈りいたします。

(三)

## 議会広報編集委員会

- 委員長 川出 純  
副委員長 森 三枝子  
委員 中村 真一  
中谷 茂生  
由良 守生  
山名 実  
吉田ひとみ